

ご注意!

会わせる前に、先住猫、新入り猫ともに病気にかかっていないか健康診断を必ず受けて下さい。

新しい猫を迎えるときのコツ

こんなときどうしたらいい?

誰がトイレを使ったのかわからない!

猫は朝起きてすぐ排泄をすること多いため、朝にチェックするのがおすすめ。それでもわからない場合は、部屋を分けてターゲットをしづらせて観察してください。猫は泌尿器の病気がとても多いので、注意深く見守ることが大切です。



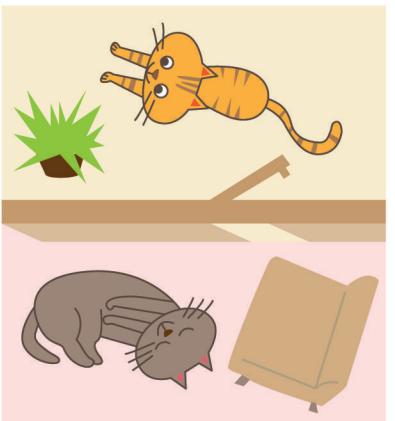
慎重に慣らしてからご対面

安易に新しい猫を迎える入ると、そこではさまざまなトラブルが起こる可能性があります。人と同じで、猫にとっても、新しい家族が増えるということは大事なのです。特に猫は折り合いをつけるのが苦手で、猫同士仲良くしないといけないとは思っていません。そのため仲が悪い子同士は一緒に暮らすのを避けたほうが無難です。トラブルを避けるためには、いきなり“はい”NG。猫の年齢や猫同士の社会化ができているかといったことを十分に考慮しないといけません。先住猫の様子を見ながら慎重に慣らしていくましょう。



POINT 慣らせ方の順番

1 新しい子は先住猫とは違う部屋に入れて住み分ける。



先住猫の好きな部屋ではないところに入れてあげるのがいいでしょう。

2 お互いのニオイのついたものを近くに置き、おやつをあげるなど好きなことをしてあげる。



体を軽くふいたタオルなどを交換し、お互いのニオイに慣らします。そのときに好きなことをあげると良いイメージに繋がり、より受け入れやすくなるでしょう。

3 ご飯を食べているときなど、他のことに集中しているときにそっと会わせる。



ケージに入れるなどして、近すぎない距離から徐々に慣らしましょう。

年齢別の組み合わせと注意点



猫の年齢が若いほど早く仲良くなります。特に生まれて7週頃までの社会化期の子猫同士ならば問題なく相手を受け入れられるでしょう。



子猫は無邪気に成猫に近づいていますが、成猫が他の猫と遊んだことのない、社会化できていない子だとストレスを感じるかもしれません。子猫があまりしつこくちょっかいをかけすぎないように、子猫と成猫が触れ合う時間を短くするなど、飼い主さんが調整してあげましょう。



成猫同士はすぐに慣れるというの難しいでしょう。段階的に、時間をかけてゆっくり慣らすことが大切です。特に他の猫と遊んだことのない、社会化できていない子は、コミュニケーションの取り方がわからずストレスを感じるかもしれません。避妊・去勢済みであれば性別は問題ないでしょう。

気になる
多頭飼い
大調査!

Q 猫を何頭飼っていますか?



平成24年度ペットフード協会
全国犬猫飼育実態調査より

みんなで仲良く暮らすには?



監修
もみの木動物病院
獣医師 村田香織先生

猫同士じやれあったり、追いかっこをしている姿を見るのはとても微笑ましいですね。にぎやかで楽しい多頭飼い生活ですが、仲良く快適に暮らすにはどのようなことに気をつけていけばいいのでしょうか。

室内飼育の猫は刺激不足、運動不足になりがちです。もし室内で飼われていて、他の猫と交流する可能性のない場合は、多頭飼いを考えてもいいでしょう。多頭飼いをすることで、猫同士と一緒に遊んだり、目で追うだけでもいい刺激になり、ストレス解消に繋がります。



多頭飼いは猫にとっていい刺激になります。

猫が快適に暮らせる空間をつくることも大切です。タワーを置いたりするなど高低のある部屋にして、それぞれの居場所を与えてあげてください。猫には安心して落ち着ける自分だけの空間「パーソナルスペース」が必要で、居場所の間隔は最低でも50cmは離しましょう。トイレの数も猫の数+1個を置いてあげるのが理想です。仲の良い猫同士でグループがある場合は、そのグループの数だけトイレ・ご飯・寝る場所をつくってあげるとよいでしょう。



多頭飼いの暮らし 人気猫カフェをのぞいちゃお!

多頭飼いの暮らし



猫との暮らしの上級者、猫カフェのスタッフさんに、多頭飼いでの工夫やエピソードを伺いました。



猫スタッフをちょっとだけご紹介!



ぱてち

普段はおひとりだけど、ケンカを売られたら負けないボス的存在。



めりあ

2012年6月にカフェに来た、元気いっぱいの女の子。



みい

膝に乗るのが大好き。子猫に毛づくろいをしてあげるなど母性が強い面も。

猫が快適に過ごせる工夫がいっぱい!



お気に入りの居場所をつくる!

猫たちが気に入りそうなベッドやタワーを用意し、何ヵ所か居場所をつくっています。



水飲み場をたくさん作る!

色々なところに置くことで、水への興味をひかせるようにしています。



窓の近くは人気スポット♪

ケージを置いて住み分ける

新しく来た子や、ケンカが起きた際、一時的に猫を隔離できるスペースとしてケージを置いています。新入りの子はケージから完全に出すのは1ヵ月くらいかかります。



多頭飼いのきっかけは、 まず観察すること。

**多頭飼いのきっかけは、
もっと猫のことが知りたくて。**

昔から猫が大好きだったので、猫を飼ったのは大人になってからです。初めて飼ったのはみいで、里親募集を経て出会いました。他の家の猫はどんな生活をしているのだろうと興味があり、各地の猫カフェをまわっているうちに出会いが増え、多頭飼い暮らしになり猫カフェを始めることになりました。

性格があるから楽しい。

苦労するのは健康管理。誰がトイレを使つたのかわからないので、「一日中トイレに張り付いていたこともあります。今では毎日お尻チェックをしたり、触れ合いながら観察することで体調の変化を見逃さないよう気を遣っていますね。」

膝に乗るのが好きな子、触られるのが苦手な子など、それぞれの好き嫌いを把握して、接し方を変えています。年齢育つてきた環境によっても違い、子猫は飽きないように1日何度も遊んであげます。大人の子でも元野良の子はよく遊ぶのですが、心配ですが、いろいろな性格の子がいるのが、猫たちとの暮らしは刺激があって楽しいです。

11頭もいると性格の合わない仲割れペアがどうしてもできてしまいます。ケンカが激しくなったときはどちらかの猫の気をそらしてあげたりすると、一時ケンカを忘れて落ち着くんです。



ぱてち

普段はおひとりだけど、ケンカを売られたら負けないボス的存在。



めりあ

2012年6月にカフェに来た、元気いっぱいの女の子。



みい

膝に乗るのが大好き。子猫に毛づくろいをしてあげるなど母性が強い面も。

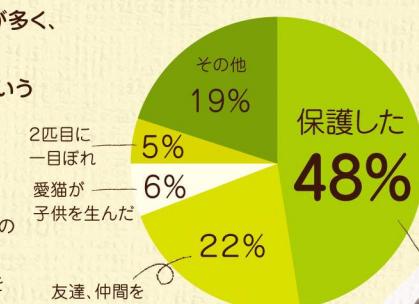
**多頭飼いのきっかけは、
保護したきっかけは?**

きっかけは保護した方が多く、里親さんから譲り受けたり、野良だった子が住み着いたというケースが多いようです。

多頭飼いの飼い主さん1189名に聞きました。

多頭飼いになったきっかけは?

きっかけは保護した方が多く、里親さんから譲り受けたり、野良だった子が住み着いたというケースが多いようです。



先輩飼い主さんの 体験談を紹介!

多頭飼いの暮らしって実際どうなんだろう?
良いところ、苦労することは?
気になる多頭飼い生活について、
ペピイをご利用の猫多頭飼いの
飼い主さまにアンケートを実施しました!

多頭飼いの良いところは?

留守番も安心!



二匹で遊んでくれるし、留守番させるときも安心。



保護した夜は1頭が怯えたように鳴いていましたが、もう1頭が優しく舐めてあけていたので安心しました。
チビちゃん、ねいちゃん
飼い主:橋山さん(埼玉県)

色々な発見ができる!

先住猫だけの時はその子の行動や好物が猫の特徴だと思っていましたが、多頭飼いをして「個性」を知り、もっと猫の魅力にはまつしました。

ラズ、アンジュー
飼い主:小四郎丸さん(福岡県)

多頭飼いで苦労したことは?

健康管理は大変。



誰がトイレを使ったかわかりにくい。検査で便や尿を採取するとき、他の子との間違えないようにしなければいけません。

猫の相性が悪くて…。



スヤスヤ

1頭が食いしん坊で、あればあるだけ食べてしまします。

いたずらに目覚めちゃった!



悪い事を1人がすると他の子も覚えて同じようにするので困ります。

みんなに愛情をそそぐこと。



どちらか1匹と遊んでいたりすると、もう1匹が遠くからジトツとみています。平等に接してあげないといけないと思います。

宙、陽菜 飼い主:百瀬さん(東京都)

多頭飼いは楽しいけど、大変!という意見がほとんどでした。
ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!
ありがとうございます!

